

発言No. 15

受付No. 10

令和 4 年 11 月 22 日
9 時 12 分 受付

一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 22 番

氏名 牛尾 昭

答弁を求める者 市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
(○をつける) 農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1、 元気の出る水産業振興について

ふるさと納税寄附金額の過去を振り返って見ると、平成 20 年代後半が、浜田市のふるさと納税のピークであったように思う。当時は、参加自治体が少なく、受け皿企業も限られ、先行自治体の成功体験のみが報道されていたように思う。ここ数年は、12 億円程度で推移しており、かろうじて中・四国で 1 位であるが、今年の寄附高は前年度を下回っており、危機的な状況である。そこで以下について問う。

(1) ふるさと納税に占める水産品について

- ①ふるさと納税について、トップである市長としての戦略を問う。
- ②ここ 3 年間のデータで見ると水産品の占める割合が上がっている。さらに伸ばすための方策を問う。
- ③様々な水産物ブランド化事業が行われているが、販路開拓などの実績を問う。
- ④様々な媒体として、全国サバサミットや東京海洋大学フェスタ、八幡浜アンコウフェスタなどを知る。現地の状況を問う。
- ⑤先年、泉佐野市長と意見交換会の折、新たな特産品開発に注力していると言われた。浜田市は関係者との意見交換や商品開発をどのようにしているのか問う。

(2) 水産業者の意向調査について

- ①はまだお魚市場の仲卸業者との地域の日を経ての市長の見解を問う。
- ②はまだお魚市場の開業 1 年を経過して、仲卸業者の経営状況を問う。

(3) BB 大鍋フェスティバルについて

- ①今年度の開催状況を問う。